

第9期 育成塾 カリキュラム (詳細版)

9/11(水)	AM	ものづくりの基礎概念	「製品」や「生産プロセス」に関する基礎概念を理解する。 ものづくり＝「良い設計の良い流れ」との考えに基づき、現場における「もの」と「設計情報」の流れについて理解する。
	PM	ものづくりの競争力	企業の経営力強化に必要な競争力の要素を理解する。 ～「表の競争力」と「裏の競争力」～
9/18(水)	AM	現場改善インストラクターの心得	改善活動をリードする担当者に必要とされる「現状を見抜く力」「問題を定義し改善案を提言する力」「組織集団の能力を引き出す力」など、周囲を巻き込んでモチベーションを高め継続して成果を出し続けるスキルを理解する。 ～リーダーシップ/マネジメント/コミュニケーション～
	PM	コストと生産性	改善活動と会社の利益の関係性について学ぶ。身近な事例を想定した損益分岐点の計算等を通じて原価構成や改善効果について理解する。
		プロセス分析	生産に係るプロセスの特徴とそれを図化する方法について理解する。 ・空間で見るプロセス記述 ・時間軸で見るプロセス記述
9/25 (水)	AM	パフォーマンスの測定	ものづくり現場の現状把握に必要なパフォーマンスの測り方を理解する。
	PM	5 S	現場改善の基本である5 Sについて、その意義と活動の進め方を理解する。 ～赤札作戦・3定・看板作戦～
10/1 (火) 10/2 (水)	終日	ものと情報の流れ図の活用	実際に改善を行う際に最初に作成する「ものと情報の流れ図」を理解する。流れ図によって不具合の兆候を発見し、ボトルネックを解消する手順を演習によって習得する。
10/9 (水)	終日	IE (人の作業の改善)	人の動作について、改善ポイントを見つける目付きや考え方、改善を進める手順を学び、演習を通じて理解する。 ～演習：懐中電灯組立工程改善～
10/16 (水)	AM	品質管理とQC手法	問題を解決するための基本ツールであるQC7つ道具、データのばらつきから適切な判断を下すための統計的なもの見方・考え方と統計解析手法について理解する。 ～演習：コイン飛ばしでのばらつき改善～
	PM	設備生産性の改善	人と並んで生産プロセスの生産性を高める重要な要素である「設備」について、改善ポイントを見つける目付きや考え方、改善を進める手順を理解する。
10/23 (水)	AM	生産管理・物流の改善	生産の仕組みや物の流れを改善するとどのような効果があるか、その目的と進め方を理解する。
	PM	改善実習の進め方	現場実習で各チームが活動を進める上で、メンバーと協力しどのような手順で現場改善を進めて行けば良いか事例を交えて理解する。
10/30 (水) ～ 11/21 (木)	終日	事前分析ワークショップ	実習職場に入る前に、講師が事前に入手した現場データをもとに実習の準備をする。 ～ワークショップ～
11/27 (水) 11/28 (木)	終日	現場実習	4～5人1班で編成されたチーム単位で3か所の実習先において現場実習を行う。決められた期間内に改善提案を作成するタイムマネジメントが重要となる。
2/14 (金)	終日	実習成果報告会	現場をお借りした実習先企業に対して、チームで改善策を提案する。他の現場に実習に行った塾生や上司又は関係者に対して、改善策を報告し、多角的な視点からフィードバックを得る。(質疑応答・意見交換)
	終日	改善報告会	育成塾で学んだことを自社に展開し、実践して出した結果をお互いに報告することで、つながりによるモチベーションの向上に加え継続的な改善へ向けた意欲を維持する。